

京都大学国際高等教育院

# 紀 要

## 第 3 号

---

### Research Paper

Blending Listening and Autonomous Learning: Digital Study-Portfolios  
(in E3 Classes).....LEES, David and LeBLANC, Catherine .... 1

### 実践報告

大学必修英語科目での『学び合い』の試み  
——「対話を根幹とした自学自習」を目指して——.....柳瀬 陽介 .... 23

### 調査報告

2019（令和元）年度 2 回生進級時アンケート報告書 ..... 47

投稿要領..... 107

2020 年 3 月

## 『京都大学国際高等教育院紀要』投稿要領

平成 29 年 4 月 26 日 教授会決定

### 〔名称及び目的〕

- 1 国立大学法人京都大学国際高等教育院（以下、「教育院」という。）が編集及び発行する教育・研究誌を『京都大学国際高等教育院紀要』（以下、「本誌」という。）と称する。
- 2) 本誌は、教育院教授会構成員の教育・研究及び本教育院が企画・実施する教養・共通教育に係る活動を公表することを目的とする。

### 〔編集〕

- 2 本誌の編集は、教育院教授会において選出された編集委員会において行う。投稿された原稿の採否は、編集委員会が査読の上、決定する。
- 2) 編集委員会に委員長を置き、教育院副院長をもって充てる。委員長は、院長の指名による。

### 〔投稿資格〕

- 3 本誌に投稿できる者は、以下とする。
  - ①教育院教授会構成員
  - ②前項以外の者であって、編集委員会が適当と認めたもの

### 〔原稿〕

- 4 投稿原稿は、1に掲げる目的に係るものとし、内容上、他誌に寄稿または現在投稿中のものを除く。
- 2) 投稿原稿は、各号につき、各教員 1 編を原則とする。

### 〔種別〕

- 5 原稿の種別は、論文、研究ノート、書評、調査・報告その他類似のものとする。その種別は、執筆者の申出によることを原則とする。

### 〔書式〕

- 6 提出原稿は、A4 版横書きとし、和文にあつては 40 字× 35 行、英文にあつてはダブルスペース 25 行とする。
- 2) 提出原稿の分量は、論文 20 枚程度、書評 5 枚程度、研究ノート及び調査・報告 10 枚程度とし、提出原稿に種別を明記する。
- 3) 原稿は、日本語及び英語による標題、要旨（日本語 400 字程度、英語 200 語程度）並びにキーワード（5 つ以内）を付して提出する。標題頁、要旨・キーワード頁及び本文の順とする。
- 4) 提出は、電子ファイル及び出力原稿とする。

### 〔執筆言語〕

- 7 執筆言語は、日本語又は英語その他とする。

〔査読〕

8 査読は、編集委員会が選定した2名の査読者が行う。

〔校正〕

9 校正は、編集委員会のコメントに基づき、執筆者本人が所定の期日までに行い、再校までとする。

〔著作権〕

10 本誌に掲載された論文、研究ノート、書評、調査・報告その他類似のものの著作権は、教育院に帰属する。

2) 教育院は、掲載原稿を電子的な手段により配布する権利を有する。

3) 執筆者が掲載原稿を自身の著作物に掲載し、又は電子的手段により公開・配信するときは、事前に編集委員会に届出をし、その許可を得るものとする。その場合、当該執筆者は、号数等を含めて本誌に掲載されたものである旨明示する。

〔募集・締切〕

11 原稿は、毎年5月に募集し、9月末日を提出締切とする。

〔抜刷〕

12 執筆者は、原稿掲載号を3部受け取ることができる。

2) 抜刷は、執筆者による実費負担とし、希望する場合、掲載決定後、編集委員会にその旨通知するものとする。

附則

本要領は、平成29年4月26日から実施する。

京都大学国際高等教育院

紀要

Kiyô

The Institute for Liberal Arts and Sciences Bulletin  
Kyoto University

---

第 3 号

発 行：2020 年 3 月

編集・発行者：京都大学国際高等教育院

〒 606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL: 075-753-9359 FAX: 075-753-7851

<http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>

印 刷 所：中西印刷（株）

# Kiyô

The Institute for Liberal Arts and Sciences Bulletin  
Kyoto University

## Vol. 3

---

### Research Paper

Blending Listening and Autonomous Learning: Digital Study-Portfolios  
(in E3 Classes).....LEES, David and LeBLANC, Catherine .... 1

### Survey and Practical Report

*Manabiai*-style collaborative learning in a compulsory English course  
in university: Toward “autonomous learning driven by dialogues”  
.....Yosuke Yanase .... 23

### Survey Report

2019 Year-end Freshman Student Questionnaire Results ..... 47

**Contribution Regulations** ..... 107

**March 2020**